＊2026年03月改訂（第2版）
2026年01月作成（第1版）

医療機器認証番号：307ADBZX00046000

歯科材料03　義歯床材料
管理医療機器　義歯床用熱可塑性レジン(70825000)

アクリエイト

【禁忌・禁止】
本材又はメタクリル酸系のモノマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】
成分　ポリメタクリル酸メチル系樹脂、色素
形状　ペレット状
色調　⑫マーブルH
原理　本品は射出成型により義歯床、仮床を作製するために用いる熱可塑性材料である。

【使用目的又は効果】
義歯床、仮床を作製するために用いる。

【使用方法等】
①印象採得
通法に従い、アルギン酸塩印象材、シリコン印象材、寒天印象材を用い患者口腔内の印象採得を行う。
②石膏模型作製
採得した印象から患者口腔内の石膏模型を作製する。
③人工歯の前処理
使用する人工歯の基底面に維持孔を通法に従い作製する。
④仮床作製・排列
石膏模型上にて仮床を作製し、咬合調整する。場合によっては患者に装着し確認する。
⑤埋没
スプルーを植立し、射出成型用のフラスコに石膏埋没(硬石膏)する。
⑥脱ロウ
石膏硬化後、ワックスを脱ロウする。
⑦予備乾燥
使用する予定量の本材を80℃で4～14時間乾燥する。
※指定の時間以上乾燥すると変色のおそれがあります。
⑧成型
専用射出成型器に本材及び脱ロウ後フラスコをセットし、成型器の操作方法に従って成型する。

射出成型器の使用条件は以下のとおり
「プロ・ジェットⅡ」
（歯科技工用成型器、届出番号：23B1X10001A69022）

溶解温度／時間	使用圧力	フラスコ温度
255℃／22分	6.5気圧	室温

「プロ・ジェット」
（歯科技工用成型器、届出番号：23B1X10001A69008）

溶解温度／時間	使用圧力	フラスコ温度
275℃／22分	9気圧	60℃

※溶解温度／時間、射出成型の方法は射出成型器により異なります。
※他社の射出成型器を使用する場合は、成型器の操作方法に従って成型すること。
⑨掘り出し
冷却、本材硬化後フラスコ、石膏より成型物を掘り出す。
⑩研磨
研磨は通法に従って行う。

[使用方法に関連する使用上の注意]
①温度によって変形や変色が生じるため、下記の点に注意すること。
・60℃以上の温水浸漬を行わないこと。
・スチームクリーナーを用いて義歯を洗浄しないこと。
・本材を歯科用フラスコに埋没し、加熱重合レジンを中空部に填入した沸騰水重合は行わないこと。
・熱処理（アニリング）は行わないこと。
・オートクレーブを使用した滅菌は行わないこと。
・煮沸消毒を行わないこと。
②消毒用アルコールは本材の劣化を早めるおそれがあるので使用しないこと。
③変色する恐れがあるので長時間直射日光に当てないこと。
④変色する恐れがあるのでエタノールを含むティッシュコンディショナーを本材に使用しないこと。
＊⑤射出成型器の条件は症例、環境に応じて適切に調整すること。

【使用上の注意】
1)使用上の注意
①指定の時間以上溶融させると変色し、本材の劣化を早めるおそれがあるので注意すること。
②気泡の発生を防ぐため予備乾燥を行うこと。
③一度乾燥したペレットを使用しないこと。(破折、気泡混入の原因となります)
④他の床用レジンとの併用は避けること。
⑤脱落を防ぐため、必ず人工歯基底面に維持孔を作製すること。
⑥本材を使用する際には、適切な換気（1時間当たり数回の換気）がなされている場所で使用すること。
⑦溶融した本材には火傷の危険があるため触れないこと。万一火傷した場合には、流水で冷やし、医師の診断を受けること。
⑧本材を研磨する際には、粉塵による人体への影響を避けるために、保護めがね、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用すること。
⑨研磨時、熱くなり過ぎないよう注意すること。
⑩破損の原因となるため、過度の加工は行わないこと。
⑪強く擦る作業や研磨によってキズがつきやすいため、研磨作業は慎重に行うこと。また、歯磨き時にもキズがつくおそれがある旨を患者に連絡すること。
⑫義歯床に破損、ひび割れなどが生じた場合は使用を中止し申し出るよう患者に説明すること。
⑬火気の近くで使用したり、火気の近くに置かないこと。
⑭高温となる場所(ストーブの側、直射日光が当たる場所など)に放置しないこと。
＊⑮本品より作製した義歯は水中保管すること。
2)重要な基本的注意
①本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
②本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状があらわれた術者は、使用を中止し、医師の診察を受けること。
③メタクリル酸系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある術者は、手袋などを用いて直接本材に触れないようにすること。
3)不具合・有害事象
本材の使用に伴い、発疹、皮膚炎などの過敏症が発生することがあります。

【保管方法及び有効期間等】
[保管方法]
・直射日光を避けて室内に保管すること。
・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。
・本材使用中、使用後は、開封状態で放置しないこと。

[使用期限]
本品は包装に記載の使用期限までに使用すること。
（使用期限は当社データによる）
EXP.XXXX-XX-XXは使用期限XXXX年XX月XX日を示す。

【製造販売業者又は製造業者の氏名又は名称等】
製造販売業者　：　山八歯材工業株式会社
電話番号　：　0533-57-7121
ＦＡＸ番号　：　0533-57-1764
e-mail　：　box@yamahachi-dental.co.jp